

【事務事業調査】

事務事業名	浄化槽設置整備事業費	予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 001-080402 - 005 - 01 - 01 - 0
担当部課	建設産業部 上下水道課	担当 サブリーダー	業務管理 加藤輝夫
		事業の分類	既存事業

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	国の循環型社会形成推進交付金事業(H18～H22の5年計画)に合わせ、年間100基×5年間(500基)の個人設置型で計画。(国支出金1/3・県支出金1/3×財政力指数×補助率・町残り一般財源)平成19年度補助基準額は、5人槽(332,000円)、7人槽(414,000円)、10人槽(548,000円)であるが、補助基準額については、国の基準額変更があった場合は変更する。広報たかねざわに年2回掲載し、町HPにも掲載している。また独自のパンフA4にて周知や説明を行っている。	H18年度末現在、996基が町補助金事業により設置となったが、今後も「公共下水道事業認可区域及び農業集落排水事業区域(小規模処理区域)」を除いた地域の浄化槽を設置する方に対し補助することで、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止及び良好な生活環境の向上が図られる。
実績	町広報紙(広報たかねざわ)や町HPに記事を掲載することや、町独自で作成したパンフレットの窓口への配置、関係機関(住宅メーカー、浄化槽施工事業者等)への制度の紹介等によって、広範囲にわたって補助制度の周知、説明を行い、浄化槽設置申請者に補助金を交付しました平成20年度実績(65基)の内訳は、5人槽:(@332,000円×23基)、7人槽:(@414,000円×40基)、10人槽:(@548,000円×2基)でした。	生活(台所・風呂)排水を宅内に設置した地獄溜(生活排水を地下に浸透するための井戸)や道路側溝・農業用排水路に直接放流したものを、浄化槽で処理し放流することで地獄溜や側溝等から発生する悪臭の防止及び公共用水域の水質汚濁が防止され良好な生活環境の向上が図られました。

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
浄化槽設置数(補助金交付有り)	100基	65基	平成2年度から補助開始。平成19年度末での設置(補助金交付)基数:1,064基 循環型社会形成推進交付金事業計画(平成18年度から5年間)に基づいて補助金を交付 平成18年度実績:100基 平成19年度実績:68基

事業費(計画)

細 節	金 額
1 補助金	39,460,000
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	39,460,000

事業費(当初予算)

細 節	金 額
1 補助金	39,460,000
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	39,460,000

事業費(実績)

細 節	金 額	特記事項
1 補助金	25,292,000	
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	25,292,000	

事業経費

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		39,460,000	
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額		39,460,000	
決 算	決算額		25,292,000	
財 源	国庫支出金	13,153,000	8,430,000	循環型社会形成推進交付金:投入事業費の1/3の1,000円未満切捨て
	県支出金	9,470,000	6,744,000	浄化槽設置整備補助金:投入事業費の1/3×財政力指数(0.8)×配分率(約0.8)の1,000円未満切捨て
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	22,623,000	15,174,000	
差引(一般財源)	16,837,000	10,118,000		